



# 鈴木縣議外兩氏

紛争の調停に入る

改革派の意見と距離あり

本日もまた折衝

平信用組合の紛争に鑑み縣會議員鈴木辰三郎氏、同若子を與へ、實務は大谷氏に一任する事

松美三、諸橋守次の三氏が

調停に入り昨日改革派組合員に會見折衝する處あつたが

一、組合長は青沼氏と爲し大谷氏に常任理事の椅子を置く事

等大谷氏擁護派の意嚮を傳ふる所あり改革派は斷じて左様な條件を容認する事が

谷氏宅に置く事

一、事務所を現在の儘大

ふる所あり改革派は断じて左様な條件を容認する事が

谷氏宅に置く事

等大谷氏擁護派の意嚮を傳

ふる所あり改革派は断じて左様な條件を容認する事が

谷氏宅に置く事

暫らくをき是れに對する大谷氏の啞り付き主義が結局は大谷氏自身の爲めではな  
くの結果を招來しやしないか  
どうか、世事萬事潮時がある、大谷氏の場合は正に引き潮時に當つて居る、たまに打ち寄せる波濤を見て是れ差し潮ならんと心得て無

恰も面上に睡する

に睡する

出來ないと昨日はもの分れ

になり本日午後一時から再び會見協議する事になつた由であるが結局改革派は仲裁者の顔を立てる意味に於て『大谷氏を平理事にする』事に依つて落ち付くものの執着熱の高い所から見ると夫れで甘んじる譯には行かないであらうから今後解決迄には多少の波瀾を免れないのであらう

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

後任組合長一致青沼氏を新理事を立會せて

小松主事の嚴重な監査

大谷氏の失ふ

成程た氣の毒

大谷氏の失ふ

大谷氏の失ふ

大谷氏の失ふ

決意如何に依つて

に依つて

平穏無事なるを得ると云ふ

見地から大谷氏の大人氣ある態度を望む聲が組合員の大勢であり意嚮である

大谷氏の

理に掉さんとするは一種の錯覚とも云ふべく危さもあるが大谷氏は夫等の總べの祿にはなる事になる大谷氏が慾の深い人であると

見事が理事會の條件になつてゐる

同情に價すべき點はある因に新任組合長は無俸酬と云ふ事が理事會の條件になつてゐる

慢の出来る筈がなく確かに同情に價すべき點はある因に新任組合長は無俸酬と云ふ事が理事會の條件になつてゐる

組合長の如くで盛況を豫想され居る

上

毎月廿五圓の賃料が這入つて来るガワからも解る

收入がザツト夫れ丈けであ

るが大谷氏は夫等の總べの祿にはなる事になる大谷氏が慾の深い人であると

見事が理事會の條件になつてゐる

組合長の如くで盛況を豫想され居る

組